

## 終業式あいさつ

～ チャレンジする春休み ～

今年度の一年間が今日で終わります。先日は卒業式がありました。30人の皆さんの先輩が、ここ成城高校を巣立っていきました。卒業していく姿は、とても立派で誇らしげでした。次は、皆さんの番ですね。頑張っていきましょう。

今日は終業式です。これから皆さんは成績表をもらうと思いますが、学校の勉強の成績の結果もさることながら、皆さんの今年一年を振り返って、自己評価はいかがでしたか。

思った以上の一年になった。今一つだった。いろいろあると思いますが、自分のことを一生懸命に考えることは、高校時代にやっておくべきことのひとつでしょう。今日は、成績表をもらうとともに、この一年間を振り返って自分のことを考えてみましょう。

さて、明日から春休みです。そして、4月から皆さんとまた新学期を迎えます。この春休みに学校からの宿題はないのですが、校長先生からひとつ宿題みたいなことを伝えておきます。

皆さんは、ホンダという自動車を作っている会社を知っていますよね。正しくは本田技研工業株式会社というのですが、車の他にオートバイやロボット、最近ではジェット機も作ったりしています。皆さんの家にホンダの製品があるかも知れませんが、この会社をつくった人が本田宗一郎さんという有名な人なのですが、経営者としても有名でいろいろな言葉を残していますが、このなかで、私が好きな言葉に、『最初に失敗するやつが一番偉い』というものがあります。

「失敗して偉い」とはどうゆうことでしょうか。実はすごく魅力的な言葉なのです。

失敗した人がいるから、それを教訓にして続く人が成功することができた。本当の貢献者は、最初に挑戦した人であり、そして失敗を恐れなかった人である、という意味なのです。挑戦する、そして夢を持ち続けるというホンダならではですね。

さあ、私からの春休みの宿題は、わかりましたか。これまで自分がしてこなかったことに挑戦してみようということです。何かチャレンジしましょう。働いたことがない人でも、アルバイトでもしてみてください。やってみようと思っていたが、失敗したら恥ずかしいとか思っていたことにでも、チャレンジしてみてください。ホンダという世界でも有数の会社になった人を立ち上げた本田宗一郎さんは、こうして、皆にチャレンジ精神を伝えていたのですね。

皆さんは、今日、一年を終えました。次は、何かにチャレンジしてみてください。

「最初に失敗するやつが一番偉い」、失敗を恐れなくて、次につなげればいいのです。皆さんが、この春に何かつかんでくれたらと思います。